



近畿税理士会中京支部会報

発行所

近畿税理士会中京支部

京都市中京区富小路通

二条上ル鍛冶屋町379

電話 (075) 221-0152

<http://www2.kinzei.or.jp/~nakagyou>

発行人 坂部 浩

編集人 横田 聡

夏旅



安曇川の清流

撮影 横田 聡 会員



第36回中京支部定期総会開催

平成28年6月3日（金）午後4時、京都市中京区堀川通二条城前「ANAクラウンプラザホテル 京都2階朱雀の間」において、近畿税理士会中京支部第36回定期総会を開催した。

田尻泰子総務担当副支部長が司会者となり、まず平成27年度中に逝去された会員に対し黙祷を捧げた後、岡松聡税務支援対策担当副支部長が開会を告げた。

その後、司会者から、中京税務署小林正樹署長、京都税理士協同組合近藤明夫副理事長、中京税務署坂田和規副署長、中京税務署藤原俊介総務課長、中京税務署管理・運営第一部門瀧村恵都子統括官、中京税務署徴収部門小野山勝美統括官、中京税務署個人課税第一部門巽員規統括官、中京税務署資産課税部門田村吉史統括官、中京税務署法人課税第一部門出口昌弘統括官の9氏を紹介した。

続いて、坂部浩支部長の挨拶に入り、来賓及び会員の出席に謝意を表した後、税理士を取り巻く諸般の情勢及び各委員会活動を中心として報告を行った。また、この1年間の会員及び来賓並びに役員への協力に対して謝意を表した。



続いて司会者は支部規約第37条第8項に基づく議決権数の報告を行い、会員総数390名、本人出席数88名、委任状出席数199名、合計出席数287名であり、支部規約第38条の定足数を満たしており、本総会は有効に成立していることを告げた。

引き続き、議長の選出に入り、支部規約第43条に基づく選出方法を司会者に一任することに多数が合意し、司会者は村山佳也会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

二会 中京支部 第36回 定期総会



議長は、就任挨拶の後、議事進行の方法について説明をし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに多数が合意し、議長は奥谷壽章・奥田雅彦両会員を指名し、両氏はこれを承諾して、議案の審議に入った。

第1号議案 平成27年度事業報告書及び決算書類（収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、要点説明によることのできた了承を得た。第1号議案の1について林剛史総務・綱紀監察委員長、沢辺重行研修委員長、林一樹税務支援対策委員長、高橋宏至厚生委員長、横田聡広報委員長、松永幸大情報化対策委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った。その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手大多数をもってこれを承認可決した。

続いて、第1号議案の2について堀井優総務委員が議案書に基づいて説明をなし、支部監事を代表して久保田純一郎支部監事による監査報告の後、質疑に入った。その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手大多数をもってこれを承認可決した。

第2号議案 「中京支部規約」一部改正（案）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、林総務委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った。

その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手大多数をもってこれを承認可決した。

第3号議案 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、林総務委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った。その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手大多数をもってこれを承認可決した。

以上で全議案を議了したので、議長はその旨を述べ、議事進行に対する協力を謝して議長席を退席した。

司会者は、会員と議長の労に謝意を表し、続いて来賓の中京税務署小林正樹署長、京都税理士協同組合近藤明夫副理事長から夫々祝辞を拝受した。

その後、祝電の披露がなされ、続いて、中京税務署小林正樹署長より中京支部へ感謝状が贈呈され、午後5時30分小林由香広報担当副支部長が閉会を宣した。



総会終了後、中京税務署長より租税教育の推進及び租務支援対策事業について感謝状が贈呈されました。

第34回中京税政連定期大会開催

平成28年6月3日(金)午後3時30分、京都市中京区堀川通二条城前「ANAクラウンプラザホテル京都2階朱雀の間」において、近畿税理士政治連盟中京支部第34回定期大会を開催した。

日向明泰幹事長が司会者となり、開会を告げ、続いて坂部浩支部長の挨拶に入り、会員の出席に謝意を表し、会務執行に関する諸般の情勢を中心とした報告を行った。

続いて、議長の選出に入り、選出方法を司会者に一任することに多数が合意し、司会者は村山佳也会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は議決方法の説明をなし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに多数が合意し、議長は久徳健治、鹿嶽眞理子両会員を指名し、両氏はこれを承諾した。

続いて議長は議案の審議に入った。

- 第1号議案 平成27年度運動経過報告承認の件
- 第2号議案 平成27年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 平成28年度運動方針(案)承認の件

第4号議案 その他

(年間収支報告書及び財産目録)

議長は各号議案について坂部支部長に説明を求め、坂部支部長は議案書に基づいて説明をなし、報告を行った後に、挙手による採決に入ったところ、賛成多数をもってこれを承認可決した。

以上で全議案を議了したので議長はその旨を述べ、議事進行に対する協力を謝して議長席を退席した。

司会者は会員と議長の労に謝意を表明した後、午後3時45分閉会を宣した。



支部長からのご挨拶



支部長
坂部 浩

いよいよリオ五輪の開幕が間近になりました。暑さの厳しい毎日が続いておりますが、会員の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素から中京支部の会務運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去る6月3日開催の中京支部第36回定期総会には多数の会員先生方にご出席を賜り、温かいご理解とご協力のもと上程されました全議案を原案通りご承認賜りましたことを重ねて御礼申し上げます。

定期総会の開催に際しましては、中京税務署長小林正樹様はじめ署幹部の皆様そして京都税理士協同組合副理事長近藤明夫様のご臨席をいただき丁寧なご祝辞を賜り、心から御礼申し上げます。

私たち役員一同は、今回承認されました事業計画と収支予算に基づいて、会員の皆様のご期待に応えられるよう精一杯会務運営に努める所存でございます。会員の皆様のご協力なしで支部会務を行うことは不可能です。支部行事への積極的なご参加をお願い申し上げます。

7月19日には中京税務署定期人事異動後の最初の行事として、新しく着任されました署長十祖誉教様はじめ署幹部の皆様と支部会員との意見交換会を開催させていただきましたところ、大勢の会員にご参加いただくことができ、活気のある充実した意見交換会となりました。

さて、スマップの解散報道で幕を開けた2016年ですが、中国そして新興国経済の減速、原油価格の下落、貿易の減退等、経済活動の停滞が起っています。その中で英国が国民投票でEUを離脱

するという新たな問題が発生して、世界経済は先の見通せないむずかしい状況になっております。

また、日本におきましては4月に熊本地震がおり、熊本県、大分県を中心に甚大な被害がもたらされました。犠牲となられた方々に、深く哀悼の意を表しますとともに、被災された方、ご家族関係者の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

このような厳しい経済環境の中で、我々税理士は関与先企業を支え、税を通して日本経済を支えていかなければなりません。

中京支部の会務としましては、研修受講が努力義務から義務に変わりましたので、これまで以上に研修会の充実をはかりたいと思います。より多くの会員の皆様の研修受講をお願い致します。また動き出しましたマイナンバー制度につきましても情報の提供に努めたいと考えております。

税務支援事業につきましては中京区役所での事前集合指導について、廃止の方向で検討を進めています。合同相談会場と中京区役所の会場の二会場あることが、かえって運営を難しくしているように思われます。

租税教育につきましては、ただいま伸び盛りで租税教室の件数が倍増している状態です。講師予定者を増やしていきたいと思っておりますので、興味のある先生は是非、講師研修会や租税教室にご参加ください。よろしくお願い致します。

支部旅行の話に変わりますが、今年は11月中旬に沖縄方面の旅行と聞いております。昨年の横浜・東京方面も大変好評でしたが、今年も厚生委員会でも熱心に検討しております。大勢の皆様のご参加をお願い申し上げます。

結びにあたり、390名に増加しました会員の皆様が支部の事業に少しでも多くご参加いただける様、会務運営に努めますので、積極的なご参加を重ねてお願い致します。

時節柄、皆様にはお身体を十分にご自愛いただきまして、ご事業のますますのご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。

四谷支部支部長からのご挨拶



東京税理士会四谷支部
支部長
土屋 彰

毎日暑い日が続きますが、中京支部会員の皆様におかれましてはお元気で過ごしのことと存じます。

坂部支部長をはじめ執行部の皆様も、定期総会が無事終了し、新しい年度での会務運営を順調に進められている事と思います。四谷支部との交流も引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

四谷支部では、昨年9月に税理士会員が900名を超えました。その後、大規模税理士法人が他支部に移転したため、現在では約860名の会員となっております。

執行部では、この1年間、多くの会員の方々に支部行事に参加していただくよう活動してまいりました。特に新入・転入会員には気軽に支部活動に参加できる環境づくりに努めてまいりました。

今後も引き続き、一人でも多くの会員が支部活動に参加していただけるよう努力してまいります。

昨年度より義務化されました研修の対応といたしまして、支部では夜間研修やDVD研修を多く開催してまいりました。しかし、平成27年度で36時間の受講時間を達成した会員は、わずか35%にとどまりました。これは東京税理士会の平均を若干上回っておりますが、まだまだという状況です。

今後もネット配信によるマルチメディア研修の受講を推進し、さらに受講率を増加させるよう努力してまいります。

税務支援活動につきましては、支部事務局で毎日開催しております「税の相談室」も新宿区の広報や新聞の折り込みチラシ等で周知した成果により、27年度は前年度より相談件数が大幅に増加いたしました。

今年度は4月より、新たな試みといたしまして、納税者の利便性を考慮し、新宿区の4か所の地域センターで、毎週月曜日に税務相談を実施しております。

また、東京税理士会では、全会員、特に若手税理士を対象に、平成23年度より毎年「明日の税理士会を担う人材育成制度」(A-Zセミナー)を開催しております。

これは明日の税理士会を担う税理士として研鑽を積む機会を提供し、税理士に対する信頼と社会評価の向上を図るため、7月から9月までの毎週土曜日に8回の講義とグループワーキングを実施するものです。

講師には、各大学の教授や衆議院法制局の方々をお願いして、民法、租税法、法制実務等の科目を講義していただいております。

四谷支部でも毎年2、3名の会員が受講してまいりましたが、受講後は東京税理士会や支部の役員として活躍していただいております。

今年度は50名の募集のうち、東京税理士会の中かで一番多い8名の会員が申し込みをいたしました。この会員の方々にも、今後東京税理士会や支部の会務運営にご協力いただければと思っております。

さて、最近では英国のEU離脱に伴う円高、株安の進行に加え、来年4月に予定されていた消費税の増税と軽減税率導入も2年半延期されました。

また、東京都では、この3年間で二人の都知事が任期途中で辞任するなど、政治・経済のリスクや不安定要素が多くなってきております。

東京都の新都知事には2020年の東京オリンピックの開催に向けて、地に足の着いた都政運営をしていただく事を切に願っております。

結びにあたりまして、両支部の友好関係のますますの発展と中京支部会員の皆様のご事業のご繁栄とご健勝を心より祈念いたしまして新年度のご挨拶とさせていただきます。

中京税務署幹部職員紹介



署長
とそ たかのり
十 祖 誉 教
(局徴収部・特別整理統括官)



徴収統括官
やま ざき はじめ
山 崎 元
(堺・資産特官)



法人課税1連絡調整官
やま ぐち ひで やす
山 口 秀 康
(留任)



副署長
えのき ぞの たけし
榎 園 剛
(局調査第一部・主任国際調査審理官)



個人課税1統括官
みつ や とも ゆき
三 屋 与 之
(八尾・資産1統括官)



法人課税2統括官
おく むら やす お
奥 村 康 夫
(留任)



総務課長
よし ひさ あき こ
吉 久 亜 希 子
(局課税第一部・個人課税課補佐)



個人課税2統括官
た むら せい ろう
田 村 誠 郎
(留任)



法人課税3統括官
ます もと ひとし
栴 元 等
(留任)



管理運営1統括官
かわ の しゅう こ
河 野 周 子
(港・管理運営1統括官)



資産課税統括官
あお やぎ かず ゆき
青 柳 和 幸
(今津・個人統括官)



法人課税4統括官
みつ の けい ぞう
三 野 敬 三
(中京・管理運営2統括官)



管理運営2統括官
にし むら かず ゆき
西 村 一 行
(宮津・管運徴統括官)



法人課税1統括官
いわ さ まさる
岩 浅 優
(芦屋・法人1統括官)

和して同ぜず ～ 新署長インタビュー ～

中京税務署長
とそ たかのり
十 祖 誉 教 氏

7月19日、この度の異動で中京税務署長に就任されました十祖誉教氏にお話をお伺いしました。就任早々でお忙しい時期にもかかわらず、気さくにインタビューに応じていただきました。

☆ 出身・生い立ち

署長の出身や生い立ちをお聞かせください。

出身は、鳥取県の米子市です。東に霊峰大山を望む平野の片隅に、農家の長男として生まれました。

高校までの17年間を過ごしましたが、自然が豊かで、清流、溪流、海と色々な釣りをした思い出と、その後、息子を連れて帰省した都度、釣りやバーベキューなどをしたことが思い出されます。

高校を卒業後42年が過ぎ、高速道路網が整備され、今住んでいる枚方市から3時間程度で行けるようになりましたので、今後は、昨年生まれた孫を連れて帰って、一緒に遊ぶのを楽しみにしています。

☆ 経 歴

ご経歴や京都での勤務経験があればお願いします。

昭和50年4月に広島国税局に採用され税務大学校広島研修所に入校し、在校中に大阪の夜間大学に合格しましたので、大阪国税局に出向しました。

東住吉税務署管理事務担当を皮切りに、堺税



務署、淡路島の洲本税務署と転勤し、洲本税務署で徴収事務系統へ転課いたしました。

その後、大阪国税局徴収課、左京税務署、国税局人事第1課、枚方税務署、堺税務署、南税務署、東大阪税務署、東淀川税務署、門真税務署、西税務署総務課長から17年ぶりで国税局へ徴収部特別徴収官として異動いたしました。そこから、3度目の堺税務署へ転勤、副署長として勤務した後、前任の国税局徴収部特別整理第5部門統括徴収官を経て現職に至っております。

京都勤務は、25年前の左京税務署の1年間以来2度目となります。

☆ 京都について

京都について感じられたことをお聞かせください。

洲本税務署在勤中に結婚し、その後、国税局へ転勤して以来30年以上、枚方市内に居住していますので、四季折々の観光スポットには出かけております。

数年前からは、ラーメンの食べ・撮り歩きがやめられなくなってしまい、雑誌を見ては毎週末京阪電車に乗ることもありました。



中京税務署着任後は、左京税務署管内と違って、幅員の広い道路が多いと驚いたり、愛用している「お香」や「京手拭」の会社が管内にあることを知り、何かの縁かなと感じているところです。

☆ 抱負

今回の就任にあたって、署長の抱負をお聞かせください。

歴代署長と署員により築かれ、受け継がれた中京税務署の良き伝統を汚すことなく、後任に引き継げるように頑張りたいと思います。

特に、税理士会支部、納税協会など関係諸団体との良好な関係は、円滑な税務行政に不可欠なものですから、各団体の現状やニーズなどを踏まえた上で、更に連携・協調に努めたいと思います。

近畿税理士会中京支部の皆様には、引き続きお力添えの程よろしくお願い申し上げます。

☆ 趣味・健康法

ご趣味や健康法があればご披露していただけませんか。

趣味は、冒頭にも申しあげましたように、少年の頃から魚釣りです。海の投げ釣り、溪流のルアー（疑餌鉤）・フライ（毛鉤）、洲本税務署勤務を機に船釣りを覚え、最近10年程は、専ら船釣りが主になっております。対象魚は、季節ごとにメバル、イサキ、マダコ、タチウオ、マダイ、ハマチ、アオリイカなどで、釣場は、南あわじ市、御坊市、明石市、宮津市方面などです。

そのほか料理も好きで、健康管理も兼ねて、野菜中心の弁当を作って出勤しております。

☆ 好きな言葉

署長のお好きな言葉をお聞かせ願えますでしょうか。

東大阪税務署で指導育成担当統括官として勤務したとき、出典も承知しないまま「和して同ぜず」という言葉を使って、新入職員達に仲良

くするのも大切であるが、自分の意見というものもしっかり持って、安易に同調して妥協せず存在意義を示すよう伝えたところ、数年後、当時の部下の結婚式に招かれた時、テーブルの上に置かれたメッセージ・カードに「『和して同ぜず』が自分（新郎）の座右の銘になっています」と書かれておりました。

出典は、「論語子路篇」となっておりますが、その後も時々口にしております。

ちなみに、その部下は、現在、国税庁の管理運営課に在籍しております。

☆ 中京支部会員へのメッセージ

最後に、中京支部会員へ何かメッセージがございましたらお願いします。

この度、第50代の中京税務署長を拝命しました十祖でございます。誌面をお借りしてご挨拶をさせていただきます。中京支部の先生方には、歴代、大変お世話になっているとお聞きしております。税務行政を取り巻く環境は、少子高齢化や国際化、ITC化など大きく変化しております。このような状況の中で適正・公正な課税と徴収の実現を図りながら、納税者のニーズに応え、よりよい行政サービスを提供できるよう取り組んでいく所存でありますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、近畿税理士会中京支部の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、御事業のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

本日はお忙しい中、私たちのインタビューに快く応じてくださりまして、誠にありがとうございました。



◆ ◆ ◆ 支部活動報告 ◆ ◆ ◆

《総務・綱紀監察委員会》

- 1月15日 支部連合会新年祝賀会の受付事務に従事
- 1月20日 第9回総務委員会開催
- 1月28日 第9回正副支部長会開催
第7回中京税務署・支部懇談会開催
- 4月1日 第1回総務委員会開催
- 4月13日 第1回正副支部長会開催
第1回中京税務署・支部懇談会開催
- 4月21日 第1回支部役員会開催
第2回総務委員会開催
- 6月3日 第36回支部定期総会開催



- 6月8日 第3回総務委員会・第1回綱紀監察委員会開催
- 6月14日 第2回正副支部長会開催
第2回中京税務署・支部懇談会開催
- 7月19日 第3回正副支部長会開催
第3回中京税務署・支部懇談会開催
- その他 支部総会の議案書作成及び議決報告、支部総勘定元帳の記帳及び決算書類の作成、支部会費納付方の依頼文書の発送及び未納者に対する督促手続き、支部会員の異動掌握、四谷支部との連絡その他各種会合の会場準備、議事録・決議録の作成送付などの業務に従事した。

《研修委員会》

- 1月20日 研修例会開催
ANAクラウンプラザホテル京都
(参加人数113名)

「逃げないプロの生き方 ～逆風から成功へ、プロの思考と行動とは～」
講師 小松 成美 先生

- 1月26日 第8回研修委員会開催
- 3月24日 第9回研修委員会開催
- 4月19日 研修例会開催
京都税理士会館 (参加人数104名)
第一部
「平成28年度の補助金について」
講師 研修委員

第二部

「平成28年度税制改正について」
講師 税理士 武智 寛幸 先生

- 5月11日 第1回研修委員会開催
- 5月16日 研修例会開催
京都税理士会館 (参加人数93名)
「会社の解散、通常清算に係る実務～会社法と会計、税務の視点から」
講師 弁護士 阿多 博文 先生
(ライブ配信講師)

- 6月3日 研修例会開催
ANAクラウンプラザホテル京都
(参加人数91名)
「これからの日本経済 ～若者の動きからみた景気の行方～」
講師 中野 雅至 先生

- 6月15日 第2回研修委員会開催
- 7月19日 研修例会開催
ANAクラウンプラザホテル京都
(参加人数105名)
「知っておきたい企業経営に関する法的知識」

講師 弁護士 五島 洋 先生

- その他 「所得税の確定申告の手引き」を無料配付した。

(引換期間 1/14～2/19)

「相続税・贈与税における名義預金・名義株の税務判断」、「裁判・審査請求続本」又は「財産債務調査作成ガイドブック」を無料配付した。

(引換期間 2/23～3/25)

《税務支援対策委員会》

- 1月18日 第5回税務支援対策委員会開催
- 1月20日 平成27年分所得税確定申告期における税務支援及び実施要領についての説明会を開催。
- 1月～3月期
平成27年分確定申告期における税務支援については、中京支部第35回定期総会議案書に記載の通り、支部会員計149名を派遣。(地区相談会・支部間応援・税理士記念日特別相談会を含む)
- 3月16日 京都行政評価事務所主催の「一日合同行政相談所」への派遣要請を京都府支部連合会より受け、支部担当日2日間に支部会員2名派遣を決定。
(開催月：6月、7月)
- 3月24日 第6回税務支援対策委員会開催
- 3月25日 京都商工会議所主催の「税務専門相談事業」へ支部会員3名派遣を決定。
(開催期間：平成28/4～29/3)
- 4月25日 近畿税理士会主催の支部税対担当責任者会議に担当副支部長・委員長が出席。
- 6月1日 公益社団法人中京納税協会主催の平成28年度税務相談、記帳指導、複式簿記研修、へ支部会員計5名派遣を決定。(開催期間：平成28/6～29/5)
- 6月21日 右京支部との税対担当責任者会議に支部長・担当副支部長・委員長が出席。
- 6月21日 第1回税務支援対策委員会開催
- 7月4日 中京税務署との平成28年度記帳指導等担当者会議に出席。
(派遣支部会員3名も出席)
- その他 京都税理士会館で開催される税務相談室の担当者割当、指定税理士募集及び名簿整理の業務を随時実施。

《厚生委員会》

- 1月20日 新年賀詞交歓会開催
(参加人数105名)
- 4月13日 支部ボウリング大会開催
(参加人数33名)

- 4月20日 京都税理士協同組合・支部連合会共催ゴルフ大会 (参加人数16名)
- 5月2日 第1回厚生委員会開催
事業日程、内容等を確認
- 6月3日 支部定期総会後の懇親会開催
(参加人数96名)
- 7月1日 支部連ボウリング大会
(参加人数9名)
- 7月4日 第2回厚生委員会開催
支部旅行・ソフトボール大会・ゴルフ大会・ワインフェスタについて検討
- 7月19日 署・支部意見交換会開催
- 7月26日 支部連厚生担当者会議
担当副支部長・委員長出席
- その他 弔事受付業務の担当

《広報委員会》

- 1月1日 「都大路」第73号発行
- 1月5日 第11回広報委員会開催
支部会報『都大路』第73号についての反省および、第74号に向けての意見交換。
四谷支部との広報誌を通じた交流について検討。
- 1月20日 支部会報投稿者に記念品贈呈
- 6月29日 第1回広報委員会開催
「都大路」第74号掲載記事の検討及び収集状況の確認。
- 7月6日 第2回広報委員会開催
原稿の校正、割付、一部印刷依頼
近畿税理士界
「こんにちは中京支部」の内容について意見交換。
- 7月13日 第3回広報委員会開催
初回校正。
- 7月19日 署長インタビュー実施
- 7月22日 第4回広報委員会開催
最終校正。
近畿税理士界
「こんにちは中京支部」の内容について検討。
- その他 支部ホームページの運営について協議検討し、随時更新を行った。

《情報化対策委員会》

- 1月15日 京都市教育委員会租税教室に関する意見交換会に出席
- 1月18日 第7回情報化対策委員会開催
- 1月18日 メールニュースの発信
「支部新年賀詞交換会開催」
- 1月18日 租税教室デモンストレーション開催
講師予定者等（参加者13名）
- 2月1日 租税教室開催 朱雀第二小学校
6年生45名（参加者5名）
- 2月2日 租税教室開催 高倉小学校
6年生112名（参加者4名）
- 2月3日 租税教室開催 朱雀第一小学校
6年生66名（参加者5名）
- 2月4日 租税教室開催 朱雀第七小学校
6年生49名（参加者4名）
- 2月4日 メールニュースの発信
「確定申告相談会開始」
- 2月17日 メールニュースの発信
「書籍無料引き渡し期間について」
- 3月29日 第8回情報化対策委員会開催
- 3月29日 本会支部情報システム担当者会議
- 5月2日 メールニュースの発信「弔事連絡」
- 6月3日 第1回情報化対策委員会開催
- 6月22日 メールニュースの発信「弔事連絡」
- 7月1日 租税教室開催 京都歯科医療技術専門学校
3年生42名（参加者6名）



- 7月5日 租税教室開催 北野中学校
3年生131名（参加者6名）
- 7月7日 第2回情報化対策委員会開催
- 7月13日 租税教室開催 朱雀第二小学校
6年生39名（参加者6名）
- 7月14日 租税教室開催 中京中学校
3年生65名（参加者6名）
- 7月14日 租税教室開催 松原中学校
3年生100名（参加者6名）

今後の予定

- 9月6日 朱雀第七小学校
午前10時45分～12時35分
- 9月8日 京都歯科医療技術専門学校
午前9時～午前10時
- 11月21日 朱雀第一小学校
午前9時45分～午前11時35分

租税教室見学者及び講師補助者募集のご案内

平素は、情報化対策委員会活動に格別のご協力賜り厚く御礼申し上げます。

中京支部では、租税教室見学者及び補助者を募集しています。

小学生から大学院まで対象は幅広く積極的に租税教室を開催しております。

租税教室を開催している模様を是非一度見に来てください。小学生から大学院生まで反応は異なりますが、生徒ものりがよく大変楽

しいですよ！

税理士が租税教室を通じて申告納税制度の維持発展に貢献し、納税者の信頼に応え、社会貢献の一貫として租税教室に積極的に取り組むのは大変重要と考えております。

是非、皆様租税教室を見学してみませんか。租税教室に関するご質問ご要望等は情報化対策委員会までご連絡ください。

（情報化対策委員長 松永幸大）

《会員異動》 27.11.1~28.5.31

◎新入会

1. 中尾 誠 27. 11. 17
中京区三条通新町西入釜座町26番地
南部啓子税理士事務所 ☎221-4019
2. 森 智幸 27. 11. 17
中京区烏丸通二条下ル秋野々町529番地
ヒロセビル
税理士法人総合経営 ☎256-1200
3. 飯田 広 28. 1. 20
中京区東洞院竹屋町下る三本木5丁目
470番地 法曹ビル501
虎谷勝也税理士事務所 ☎241-2627
4. 米田 知里 28. 3. 23
中京区高倉通御池上ル柊町570番地
木田稔税理士事務所 ☎221-6257
5. 福島 一浩 28. 3. 23
中京区御池通高倉西入高宮町200番地
千代田生命京都御池ビル6階
税理士法人優和 京都本部菱田事務所
☎252-0002
6. 和田 貴裕 28. 4. 20
中京区御幸町通竹屋町上る毘沙門町
534番地
和田裕幸税理士事務所 ☎255-7502
3. 瀧尻 将都 28. 1. 23
中京区東洞院通御池下る笹屋町436番地
エアーズ税理士法人 京都事務所
☎708-3154
4. 坂口 建太 28. 3. 4
中京区壬生坊城町48-3 4号棟606号
坂口建太税理士事務所
☎080-3102-2944
5. 竹内 さち 28. 5. 12
中京区烏丸通六角下ル七観音町623番地
第11長谷ビル5階
重谷文野税理士事務所 ☎741-6530
6. 高山 恵一郎 28. 5. 27
中京区一蓮社町306
高山恵一郎税理士事務所 ☎256-6500

◎事務所移転

1. 中村 剛 27. 11. 5
中京区御幸町通竹屋町上る毘沙門町
537番地 新井ビル2階1号
中村剛税理士事務所 ☎212-7645
2. 小町 崇幸 28. 2. 10
中京区錦小路烏丸西入る占出山町308
ヤマチュウビル58
小町崇幸税理士事務所 ☎212-7390
3. 前田 佳子 28. 5. 10
中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65
京都朝日ビル9階
前田佳子税理士事務所 ☎223-8711
4. 上野 達夫 28. 5. 10
中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65
京都朝日ビル9階
上野達夫税理士事務所 ☎252-3850
1. 木村 剛士 27. 11. 12
中京区古西町436番地
興和セントラルビル7F
あおい税理士法人 ☎222-8234
2. 杉浦 勝宏 28. 1. 8
中京区東洞院御池下る笹屋町436番地
永和御池ビル907
杉浦勝宏税理士事務所 ☎251-0635

◎転入

◎転出

1. 水野 朝太郎 28. 4. 1 右京支部へ
2. 坂口 建太 28. 5. 12 東支部へ
3. 清原 裕平 28. 5. 15 名古屋会へ

◎退会

1. 高松 真菜 28. 3. 22 業務廃止

【法人】

◎新入会

1. 税理士法人烏丸会計事務所 28. 1. 4
中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町
671番地9階 ☎211-3620
2. エアーズ税理士法人京都事務所 28. 1. 8
中京区東洞院通御池下る笹屋町436番地
☎708-3154

平成28年5月31日現在 会員総数436名
(内 準会員 8名 法人会員数 38社)

新入会員・転入会員の横顔

「都大路」では、新入会員及び転入会員のプロフィールを紹介しています。今回は4名の先生方からご回答をいただきました。質問は①血液型②趣味③お気に入りのタレント④家族構成⑤好きな言葉⑥自己PRを一言の6項目です。なお、回答のない項目は省略させていただきました。



なか お まこと
中 尾 誠

- ①A型
- ②山を走ること
- ③相葉雅紀

- ④妻、長女（2才10ヶ月）、次女（3ヶ月）
- ⑤「果報は寝て待て」今までの願いや望みは努力を続けつつ待っていれば叶えられてきたと思えるからです。
- ⑥昼休みに烏丸御池周辺を走っているのだから、見かけたら気軽に声をかけて下さい。



よね だ ち さと
米 田 知 里

- ①B型
- ②散歩
- ④大きな犬と住んでいます。

- ⑤一期一会 人との出会いはまたとない時間であり一瞬を大切に思うことがおもてなしの心構えであると、ある漫画に書いてあるのを読んで感動したからです。
- ⑥基本的ではありますが、明るく元気に丁寧なお仕事をしていきたいです。



ふく しま かず ひろ
福 島 一 浩

- ①AB型
- ②サッカー、2時間ドラマ観賞

- ③渡瀬恒彦、鈴木亮平
- ④妻、長女
- ⑤為せば成る、為さねば成らぬ何事も→税理士試験に合格してそう思いました。
- ⑥地域社会に貢献できるように頑張ります。



わ だ たか ひろ
和 田 貴 裕

- ①A型
- ②ラーメン屋開拓（大学時代から）

- ③サンドウィッチマン
- ④自分、妻
- ⑤自由（一度の人生、心のままに生きるのが良いと思うため）
- ⑥何事も経験・勉強と思って頑張っていきます。よろしくお願いたします。

研修例会開催報告

- 日 時：平成28年4月19日（火）
午後1時30分～午後4時30分
- 場 所：京都税理士会館 301号室
- テーマ：第一部
「平成28年度補助金について」
第二部
「平成28年度税制改正について」
- 講 師：第一部 研修委員
第二部 税理士 武智 寛幸 先生

- 日 時：平成28年5月16日（月）
午後1時30分～午後4時30分
- 場 所：京都税理士会館 301号室
- テーマ：「会社の解散、通常精算に係る実務」
～会社法と会計、税務の視点から～
- 講 師：弁護士 阿多 博文 先生
(ライブ配信講師)

- 日 時：平成28年6月3日（金）
午後1時30分～午後3時
- 場 所：ANAクラウンプラザホテル京都
- テーマ：これからの日本経済
～若者の動きからみた景気の行方～

税理士会 中京支部 第36回定期



講師 中野 雅至

- 講 師：神戸学院大学 現代社会学部教授
中野 雅至 先生

【講師プロフィール】

1990年に旧労働省に入省。人事院長期在外研究員制度でミシガン大学公共政策大学院修了、新潟大学大学院現代社会文化研究科終了。経済学博士。

厚生労働省大臣官房国際課課長補佐などを経て公募により兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科・助教授、その後、同大学院教授。2014年4月から神戸学院大学現代社会学部教授。

著書に『天下りの研究』など多数。現在、ちんぷいぷい・ボイス（毎日放送）、あさパラ（読売テレビ）のコメンテーターを務める。

税理士としての綱紀肅正に努めましょう

1. 業務処理簿（法第41条・法第48条の16）を作成しましょう。
2. 税務代理権限証書（法第30条）を提出しましょう。
3. 支部会費の納入はお忘れなく。
4. 税理士証票提示を励行しましょう。
5. 会員章（バッジ）の着用を励行しましょう。

www.kyozei.or.jp

行事予定、各種講座・新刊図書のお申し込みをご案内しております。是非ご覧ください。
出資金1万円（会費無料）で様々な特典が受けられます。詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

京都税理士協同組合

〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル上白山町258-2（京都税理士会館内）
Tel 075-222-2311 Fax 075-222-2355

中京支部親睦ボウリング大会

平成28年4月13日(水)
於：ラウンドワン京都河原町店

今年も優勝できました!!

葵田 正典

昨年の優勝。勝因はたまたまです。と昨年の都大路夏号に投稿しました。今回の勝因もたまたまです。まさか2連覇など夢にも思わず、昨年と同様にXSエナジードリンクを飲んで出掛け、シューズはラッキーナンバー37番へ納め、同じレーンの方と普段のアベレージと今日の調子の話題など、特に緊張感もなく、当然に優勝なんて全く狙っていませんでした。ゲームの出だしは平凡でした。5フレームを終えて72点。

と、その時、心境に大きな変化が…同じレーンを投げていたお二人が高得点だったのです。(さっきはそんなに上手じゃないって言ってたじゃん)急に気持ちが焦りだし絶対に負けたくないという闘争心に火がつかしました。1ゲームは後半から調子が乗り出し。でも168点どまり。第2ゲームは184点で、まあまあ満足の結果が出ました。

2ゲームトータル352点で、とても優勝しましたと自慢できるような得点ではなかったけれども、参加者39名、同じ条件で戦っての優勝なので、

素直に喜んでおります。今年も7月1日の支部連のボウリング大会に出場させていただきますが、精一杯がんばってきます。

秘策は各フレーム9スぺ狙い。つまり第1投目は9ピン。第2投目にスぺア。これの繰り返しです。これでいくと5フレで95点となり、10フレの1ゲーム終了には190点になります。190点の2ゲーム合計380点。こういうイメージを持って戦いたいと思っています。

鬼が笑う来年の支部ボウリング大会には3連覇を狙います。もし3連覇を達成できたときの都大路の原稿には、「勝因はたまたまではなく、実力です。」と書いてみたいと調子に乗っています。

お世話いただきました厚生委員会の先生方、いつもいつも本当にありがとうございます。

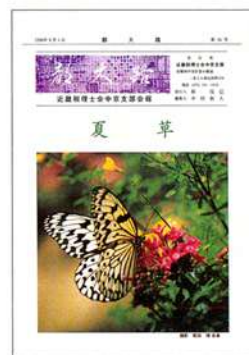


都大路あれこれ vol.11

この号の8頁目なんですけどね、「都大路」の創刊から数えてちょうど通算1,500頁目にあたるんです。昭和56年1月1日発行の創刊号から今回の第74号まで35年かけての達成となりました。

ちなみに、通算500頁目は平成8年8月1日発行の第34号の2頁目で達成まで15年かかりましたが、通算1,000頁目は平成20年8月1日発行の第58号の最終頁ですから、次の500頁は12年で達成しました。そして今回の1,500頁目まではさらにペースが上がって何と8年で到達!

さあ2,000頁目は何年後かな?



都大路 第34号
平成8年8月1日発行



都大路 第58号
平成20年8月1日発行



支部連ボウリング大会



平成28年7月1日(金)
於：ラウンドワン京都河原町店



惜しくも2連覇ならず残念！

板倉 義 守

7月1日(金)恒例の京都府支部連合会主催のボウリング大会が、ラウンドワン京都河原町店で開催されました。

昨年、中京支部はこの大会で優勝しているのに連覇を目指し精鋭を集め挑みました。また去年は京都に於いて年間グランドスラム(ボウリング・ソフトボール・ゴルフ)を達成しており、今年の新戦となるこのボウリング大会は、まず負けられないところです。

しかし今回は中京支部の選手全員がレーンに嫌われたのかレーンとの相性が悪かったのか、スプ



Bチーム/安田 聖会員・田尻泰子会員・板倉義守会員

リットが続出したり、ストライク確実なポケットに入っているのにピンが1本残ってしまう不運も多々あり、残念ながら出場18チーム中、Aチーム6位、Bチーム7位という成績に終わりました。

個人戦では葵田会員が8位に入賞し、飛び賞では田尻会員が15位、平岩会員が20位と参加6名のうち3名が賞品をゲットしたのがせめてもの救いでした。

厚生委員会の高橋委員長「他支部の優勝スピーチを聞くのはやっぱりメチャメチャ悔しい！来年は強化合宿してでも必ず優勝するぞー！！」



Aチーム/葵田正典会員・藤原智子会員・平岩倉一会員

支部連合会主催支部対抗ソフトボール大会

今年も勝つぞ(連覇)! 9月3日(土) 京都府山城総合運動公園
選手参加はもちろん応援の方も大歓迎!

支部親睦旅行

“リゾートしよう 石垣島” 11月13日(日)
~15日(火)



中京支部初の石垣島! 南の島でゆったり満天の星空の下リゾート気分にはりませんか。
宿泊は小浜島の星野リゾート、石垣島はANAインターコンチネンタル 人気の3島めぐり、水牛車観光と盛りだくさん!
フリープランでゆっくりも。もちろん、ゴルフ(日本最西端)も!

たくさん先生方のご参加、心よりお待ちしております。

厚生委員会にて鋭意企画中。詳細は後日、乞うご期待!

支部ゴルフ大会

今年10月14日(金)に開催します。奮ってご参加下さい!



● テーマ: **オリンピック** ●



頑張れ! ニッポン!

芦田 勝博

私にとって、最も印象深いオリンピックは、柔道、山下泰裕選手の金メダル獲得です。

政治的理由で、日本がモスクワオリンピックをボイコットすることが決まった時に、泣きながら「出場させてください」と訴えていた山下泰裕さん。

結局願いはかなわなかったものの、その4年後のロサンゼルスオリンピックで見事金メダルを獲得されました。

負傷した右足を引きずりながら臨まれた決勝。

もう駄目かと思って観戦していましたが、対戦相手、エジプトのモハメド・ラシュワン選手は必要以上に山下泰裕選手の右足を攻めませんでした(実際は攻めていそうですが、山下選手が上手くかわしていた)。

結果は山下泰裕選手が横四方固めで感動の一本勝ち。

また、表彰式のシーンで再度の感動。

青春時代の良いオリンピックの思い出です。

今年はオリンピックイヤー。

普段、マスコミに取り上げられにくいマイナー種目にも、メジャー種目の何分の一でいいので、光を当ててもらいたい気持ちです。

頑張れ! ニッポン!



オリンピックの 思い出 井上 敦

原稿の依頼を頂き、オリンピックといえば建設費増大でやり直し、エンブレム盗作、都知事火だるま等といったフレーズが浮

かび明るい話題をとって考えましたが、やはり政治、経済、科学力が大きく関係し、純に人間の肉体、精神力を競うものではないので、それらを踏まえたうえでというか超越して楽しみたいです。

私も観戦者として14、5回参加していますのでその思い出を書きます。

キリンみたいに走る黒人選手が9m近く飛んだ幅跳びは思い出というよりも微かな記憶で、物心がついてからはアラブゲリラが選手村に乱入して選手の何人かが殺害されたニュースが流れた時の映像がイスラエルの選手の入場行進だったミュンヘン、今は京都に住んで外国人の多さに辟易する事も時々ありますが当時は北欧の選手は美人揃いだなと感じたモントリオール、ずっととんで前回の開会式の女王様とミスタービーンは面白かったです。

今回も普段あまり取り上げられない競技の4年に一度だからこそ起こるドラマの放送を見てみたいものです。



思い出の 北京オリンピック 北澤 達夫

オリンピックの思い出と聞かれて真っ先に思い出すのは、2008年の北京オリンピックですね。今でも仲良くさせてもらっている先輩と一緒に2泊3日で、生のオリンピックを観れたことは一生涯の思い出です。北京は日本から近いため、行くこと自体はそれほど難しくはありませんが、なにせ空気は悪い、食べ物はまずい、水を飲んだらおなかを壊すといった恐怖心を煽るうわさが当時ネット上を駆け巡っており、中国に行くこと自体が初めてだったということも相まって、決死とは言わないまでも相当な覚悟を持って北京行きの飛行機に乗ったものでした。

幸いにも北京に着いた日の前日に降った雨のおかげで、汚れた空気はきれいさっぱり洗い流され現地滞在期間中は、雲一つない真っ青な空。澄んだ空気。北京空港で涙が出そうなくらいほっと胸をなでおろしたのを今でも鮮明に覚えています。

初めて食べた中国の食事は吉野家。安心の日本ブランド強し！ですね。海外旅行というゆるい感じはみじんもなく、本当に体調を壊さないことだけを考えてお店を選んでいました。今となっては笑い話ですが。

さて、オリンピックの醍醐味はなんといってもスタジアムの臨場感です。世界最大のスポーツイベントですから会場の大きさ自体も規格外。入り口を潜り抜けて甲子園よりも大きなスタジアムに入ると四方八方から「ウワーウワー」と大声援に包み込まれます。また飛び交う声が世界各国の言葉ですから、周りが何を言っているのかさっぱりわかりません。例えるなら異国の声援ミュージックというライブハウスにいるような感じでしょうか。日本国内の野球競技場などでスポーツ観戦するのはちょっとわけが違います。

北京オリンピックは、女子ソフトボールの金メダルや北島康介選手の2大会連続の金メダルなどが印象的でしたが、個人的には、母校の先輩でもある朝原選手率いる陸上男子チームが400メートルリレーで男子トラック種目史上初の銅メダルを獲得したシーンが強く印象に残りました。もうすぐ始まるリオオリンピックでも、日本選手の印象に残るような大活躍に期待したいですね！



オリンピックに思う

中 尾 誠

リオ五輪が開幕する。先だって思い浮かぶのが00年シドニー五輪、男子柔道100kg超級の篠原信一とドゥイエとの決勝戦である。開始1分35秒で篠原選手の内股透かしが決まり一本勝ちに見えたが、審判の判断はドゥイエのポイントとされた。「世紀の誤審」と呼ばれた試合である。上からのビデオ映像を見ると内股透かしが決まったように見える。しかし、競技者に近い位置にいる審判には角度によって見えない部

分もあり、かつ、一瞬の判断を求められるため、動きの流れで自らの判断を下してしまうこともある。結果的に金メダルと銀メダルを分けることとなったため当時は篠原選手を気の毒に思ったのを記憶している。さて、税理士が行う判断にも同じことが言えるのではないだろうか。経営者に近い位置にいるが故にバイアスのかかった判断を下さないとも限らない。近過ぎず遠過ぎない位置から、冷静な思考、広い視野で自らの判断をビデオ再判定するもう一人の自分が必要であると思う。



東京オリンピック という幻想 中 村 松 延

私は小学校三年生の時、東京オリンピックをカラーテレビで見た。日本で初めてのカラー放送だった。凄い自慢話をしやがると思われる方は、この時代の御事情をよくご存じの方だ。ようやく一家に一台テレビが行き渡った時代だった。黒い体操パンツ姿の東洋の魔女たちの金メダルシーン、こちらの白黒の映像のほうが私の記憶にしっかり来る。俳優の佐藤浩市さんが、小さかったので全く憶えていない、もう少し早く生まれていたらと猛烈に悔しがっていたが、おもしろくほくそ笑みたくもなる。

2020年の東京オリンピックを我々の世代は何故それほどまでに憧憬するのか。本当は、白黒のオリンピックという共同幻想をそこに見ているのではないか。見そこなった者も、今度こそは見る事が出来る。そして見た者にとってはあの懐かしい東京オリンピックとの再会だ。たそがれ族である私は最近とみに涙もろくなった。市川崑の映画「東京オリンピック」を見て、あの時代の日本人のけなげさに思わず慟哭してしまった。



将来の夢

今 津 菜穂美

私の趣味はフィギュアスケート観戦です。地方大会から世界選手権といっ



た競技会の他、アイスショーも含めて、1年間で実際に観戦する機会は両手では全く足りないほどです。そのため、オリンピックといえば、私の中では冬季オリンピックを指しています。

しかしながら、冬のオリンピックの開催時期は確定申告期と重なり、税理士業と時期の相性が悪いのが難点です。前回のソチオリンピックの際には、ペアの競技の録画がなかなか観られず、シングルの女子フリーは夜中の生放送で好演技続出のため興奮して寝つけなくなり、アイスダンスは好

きなカップルが多すぎて今観たい気持ちが勝ち、結局翌日の睡眠不足を招くこととなりました。

二年後の2018年、韓国の平昌で冬季オリンピックが開催されます。距離的には至極近いので、現地で観戦したい気持ちはこれまでのどの大会よりも強いのですが、2月後半に開催するという日程的な問題で実現はやはり難しいと思います。この仕事を続ける限り現地観戦は難しいことには変わりはないのですが、オリンピックの現地観戦、これが少し長い先にある将来、叶えたい私の夢です。



● テーマ：夏 ●



京都の夏

竹野 康夫

祇園祭が近づくと「コンコンチキチン」という音がどこからともなく聞こえてきます。東山の緑を背景に色彩豊かな鉦が映る光景は京都の夏の暑さを忘れさせる贅沢な瞬間です。今から千百年以上前に疫病が流行し、疫病退散の為に八坂神社に六十六本の鉦をつくり御霊会を行って祈願したのが始まりと言われていています。

平安時代夏の暑い時期の疫病が流行する年のみ行われていましたが、天禄期以降毎年行われるようになりました。応仁・文明の乱・一向一揆・桃山・江戸・明治・昭和など再三の中止にもかかわらず再興を遂げてきたそうです。雨がどしゃ降りの中でも行う祇園祭への熱意とは、「平穏なひびを願う町衆の熱意」なのかもしれません。

今年も浴衣と団扇で京都の暑さをゆっくり感じ、幕末の英雄、佐久間象山や桂小五郎が見た同じ景色にタイム・スリップし贅沢な気分を味わいたいです。京都の夏の八月十六日は、そのような方たちへの感謝の日なのかもしれないと思います。



私の夏

徳村 拓希

夏といえば、バーベキュー、ビアガーデン等幅広いレジャーが楽しめる時期である。

しかし、その中で近年まで私の中の夏は勝負の年であった。

皆様も経験されているであろう税理士試験である。まさに夏の勝負であり、私は、ほとんど灼熱の中の根性試験であると感じていた。

暑くなるにつれて追い込みをかけ、自分の苦手分野が克服できず焦りだけが増す日々。

正直今思い出しても苦しい日々であったが、一心不乱に、がむしゃらに取り組んでいたのも事実であった。

京都においては祇園祭が最終追い込みをつけるようで、最後の一息と思い、出店に練り出し晩飯を食べて、もう一度理論テキストに向かっていくことを思いだす。

やっと、夏を区切りとする事業年度の時期が終わった。

今後は税理士として、一心不乱に、がむしゃら

に取り組めるよう、日々向上を忘れず新たな事業年度を設定したいと思う。



子供のころの夏休み

前川 健 司

夏休み・・・小学校のころの僕にとって、なんと甘い響きの言葉だったでしょうか！！当時（昭和50年頃ですが）、7月20日ごろから8月いっぱい休みで40日もあって、塾やおけいご事もないし、せいぜい1日程度、登校日があるくらいで毎日がバラ色！！朝はラジオ体操から始まり学校のプールに行き、蟬にカブトムシ、山の中に探検とこのまま永遠に夏休みが続くんじゃないかと思うくらい同じことをやっていた記憶しかありません。

ただ何事にも終わりがあるように蜩が鳴く夏の終わりころには宿題の二文字が浮かんで来て、一夜漬けで工作やら観察日記をでっち上げたちよっぴり辛い記憶も…。

毎年7月末の小学生を見ると「ああ、もう一度長～い休みがあればな～」の思いと最近の小学生の厳しい宿題と塾通いを考えると大人になってよかったとしみじみ思うリリカルな僕。

いずれにせよ今年の夏にはラジオ体操（第二まで）しようかな～。

私の夏休み

平 岩 誠

私の小学生のころの夏休みの思い出といえば石川県能登地方の祖父母の家に遊びに行くことでした。電車も通っていない海しかない本格的な田舎ですが、1年ぶりに従兄弟たちと再会し、1週間ほぼ毎日とっていいほど海水浴をしていました。そして帰るときには従兄弟たちと別れるのが嫌で泣いていたのを覚えています。



時は30数年過ぎて、昨年5歳になる長男を初めて石川県に連れて行きました。海水浴、バーベキュー、昆虫採集と自然を楽しみ、普段見たこともないぐらい生き活きとした姿を見せてくれて、京都の普段の生活では聞いたこともないご飯のお代わりを連呼していました。

京都に帰る時にはまだ帰りたくないと言っているのを30数年前の自分と重ねて少し嬉しかったような気がしました。

今年も小学1年生になった長男を連れて石川県に行こうと思いますが、遊びすぎて絵日記の宿題を夏休み最終日に捏造するところは似てほしくないと願っています。

● 熊本地震の募金につきました ●

支部定期総会などで中京支部会員の皆さんにご協力頂きました（社福）京都府共同募金会様への募金額は、46,364円でした。たくさんのご協力ありがとうございました。

編集後記

祇園祭も終わり京都は夏真っ盛り！まもなくリオオリンピックも始まり日本選手の活躍が期待され、暑い日々が続きます。一方、九州地方では地震に続いて大雨による被害も発生し、さらに世界各国でテロが頻発するなど世の中混沌としています。しかし東京オリンピックに向けて皆で元気にがんばっていききたいものです。

中京支部は会員数が400名近くとなり、お互いの顔も分かりにくくなってきています。この「都大路」が会員相互のコミュニケーションの場となればと広報委員一同がんばっておりますので、どしどし投稿をお願いいたします。

（広報委員 A）